

未来の世界遺産が見えてくる? 発掘の現場

平成29年の夏に世界文化遺産登録を目指している新原・奴山古墳群を含む『神宿る島』宗像・沖ノ島の関連遺産群も、発掘から物語が始まりました。さて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

地鎮のいま・むかし

地鎮とは、土木工事や新築する際の、工事の無事や安全と、建物や家の繁栄を祈る儀式のことを言います。「鎮」の字にはしずめる、落ち着かせるという意味があります。現在の地鎮は、神職をお招きして神様にお供え物をし、祝詞をあげ、お祓いで浄め、最初の鍬や鋤を入れ工事の無事を祈ります。文献上、最も古い地鎮は、『日本書紀』持統天皇5（691）年に藤原京を鎮め祭らせたとの記事があります。現在調査中の北原遺跡（西福間）で、柱穴の中から割れた土器がみつかりました。出土状況から、建物を壊し、柱を抜いた後に土器をおさめたようです。柱穴の時代は、土器の形から弥生時代だと考えられます。私たちの先祖は、古くから土地の神を敬い、住んできたことが分かります。



▲北原遺跡の柱穴から見つかった土器

問い合わせ 市教育総務課 ☎62・5093

迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など福津市界隈で実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

契約したが別会社だった。解約したい

「電話料金が安くなる」と自宅に電話がかかってくる。長年契約している会社だと思い、言われるまま手続きを進めた。しかし、自宅に届いた完了通知を見たら別会社との契約だと分かった。解約したい。

光回線サービスの乗り換えは慎重に

①今年5月に電気通信事業法が改正され、消費者保護ルールの強化として契約後の書面交付義務や初期契約解除制度などが導入されています。事業者名、サービス名など契約内容をしっかり理解しましょう。
②他のサービスとのセット契約になったり、解約料金が発生したりして高額になる場合があります。現在の契約内容を理解した上で検討しましょう。

契約から時間が経つと解決が難しくなります。早めに相談しましょう。
※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談室 ☎43・8106で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▶基調講演の講師「コウケンテツさん」

フォーラム「かがやけふく」にぜひ御参加ください!

10月22日(土)の午後1時から市中央公民館において、フォーラム「かがやけふく」子どもたちの笑顔が広がるまちづくり」を開催します。このフォーラムは、内閣府が進める地域少子化対策重点推進事業の一環として実施します。オープニングでは、福津市が、妊娠・出産・子育てをしやすいまち、また、それを支える温かいまちになるように、市が進めてきた取り組みや自主的な取り組みを進めている市民・グループを紹介し

また、基調講演には、テレビ本やテレビ、イベント等多多方面で活躍中の料理研究家「コウケンテツ」さんを講師にお招きします。家庭での食育や食を通じたコミュニケーションのお話から、夫婦間における家事や育児の協力的体制の確立、地域の必要性などに触れながら講演いただく予定です。講演後は、市民ワークショップを行います。ワークショップでは、基調講演の感想を参加者同士で共有しながら、こ

れまでの市の「男女がともに歩むまちづくり」を振り返ります。そして、これからの市の将来像を描きだしていきたいと思います。皆さんは、福津市が、性別に関わらず、一人一人が輝けるまちに進化していくことができるためには、どのような施策を進めていったらよいと思いますか。ぜひ、御意見を伺いください。参加者一人一人が、ワークショップの主役となり、楽しく意見を交わせる場にしたいと考えています。なお、フォーラムには、無料参加できます。参加のため事前の申し込みは不要ですが、託児の御利用を希望されるかたについては、10月11日(火)までに予約が必要です。託児料金は、子ども1人につき300円です。生後6か月から就学前までの子どもが利用できます。御家族、御友人等お誘い合わせの上、奮って御参加ください。◆受付、問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8111

今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

特集テーマ 老いを考える

仕事やお金、家族や地域との向き合い方など、幅広い年代に向けて資料を展示しています。9月30日(金)まで。



▲たくさん本をそろえています



「マネボール」 ベネット・ミラー監督 ブラッド・ピット出演

若くしてメジャーリーグ球団のゼネラルマネージャーとなったピリーの貧乏球団が勝つためにデータ重視の運営論に突破口を見出すのだが...



「インサイダー」 マイケル・マン監督 アル・パチーノ出演

全ては一人の内部告発者から始まった。アメリカの現在の事件を基に、巨大権力に立ち向かう男たちの熱き戦いのドラマ。



「社会のしくみ図鑑」 奥澤朋美ほか文 玉川大学出版部

私たちの毎日の暮らしは、さまざまな社会のしくみによって支えられています。そのしくみをかわいいイラストで紹介しています。



「もしも国営会社が民営化されたら」 泉美智子文 ゆまに書房

物語を読むだけで経済・金融の基礎が学べる「はじめまして! 10歳からの経済学」シリーズの第4巻。民営化の利点と効用を優しく解説。

小学生向け



「世界一やさしい問題解決の授業」 渡辺健介著 ダイアモンド社

日常生活で直面するさまざまな問題を解決できるようにするために、「考え抜き技術」と「考え抜き、行動する癖」を身につけよう。



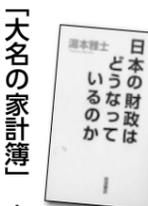
「地方自治のしくみがわかる本」 村林守著 岩波書店

行政サービスってなんだろう。自治体財政はどうやって賄われているの。地方自治を身近に感じるために、基本から丁寧に解説します。



「大名の家計簿」 山下昌也著 角川マガジンス

江戸時代、倒産寸前の崖っぷち大名がいかんにして危機を乗り越えたのか。黒字化を成し遂げた藩主の覚悟と知恵を紹介します。



「日本の財政はどうなっているのか」 湯本雅士著 岩波書店

複雑で全容の把握が難しい日本の税制の現状と問題点を租税、社会保障、地方財政、公債ごとに整理し、財政健全化への道筋を示します。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

運命の一冊

図書館の本が人生を変えるかも?

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけてきませんか。

